

「個性輝く世界都市」「希望あふれる人間都市」に向けて「進化」する長崎。このコーナーでは、中・長期的な長崎市の取り組みを中心に、その「動き」をお伝えします。

市政の動きをお知らせする 進化長崎!!

まちなかの暮らしやすさと魅力の向上へ！

まちぶらプロジェクト

まちなかの魅力を
一緒に磨こう！

長崎では今、2022年の新幹線開業に向けた整備や、松が枝埠頭での大型客船の受入数増加に向けた準備が進められています。これからまちのかたちが大きく変わり、もっと多くの人が往来するまちになります。

そこで、これを契機に、長崎を訪

れる人にもっとまちの魅力を感じてもらおうと、「まちぶらプロジェクト」に取り組んでいます。新大工から浜町を経て、東山手・南山手に至るルート（左図）を「まちなかの軸」と設定し、5つのエリアのそれぞれの個性や魅力を活かした賑わいづくりをしていきます。

歴史的な文化や伝統に培われた「まちなか」の魅力をこれから一緒に磨いていきましょう。



「長崎浜市まちづくり構想」でのイメージ図

浜んまちが再開発へ

館内・新地エリアも変身中！

浜町地区では、長崎浜市商店街振興組合の皆さん、「長崎浜市まちづくり構想」を作つて、まちづくりを進めてきました。今年1月には「市街地再開発準備組合」が設立され、再開発の手法を取り入れたまちづくりを取り組むこととなりました。

市街地再開発事業は、土地を有効活用することにより、商店街としての魅力の向上や防災性の向上につながる取り組みです。そのため、「まちぶらプロジェクト」の一環として、長崎市も積極的に支援しています。

唐人屋敷跡で、当時の唐人屋敷入口部に「唐人屋敷象徴門（大門）」の建設、地区のまちづくりの情報発信と交流の場である「十善寺地区まちづくり情報センター」の移転リニューアル、当時の歴史や生活文化を学べる明治期の蔵を活用した「蔵の資料館」の整備を行いました。訪れた方が、当時を想像しながら、まちを楽しんでいただけるようになります。



唐人屋敷象徴門（大門）

【問い合わせ】
まちなか事業推進室

☎ 829-1178